



2025年12月25日

## 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループとの共同による 小中学生向け環境教育イベントの開催について

株式会社ひろぎんホールディングス（広島市 社長 部谷 俊雄、以下「当社」）は、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市 社長 加藤 貞則）とともに、生物多様性保全の取組みの一環として、小中学生向け環境教育イベント「海の森ラボ！アマモのふしきを実験で解きあかす！」を福山市にて開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

本件は、当社と株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループが本年3月に締結した『山陽地域のサステナビリティ推進に向けたパートナーシップ協定』に基づく取組みで、両社が参画している瀬戸内海の藻場保全プロジェクト「瀬戸内諸フォーラム」における教育活動として実施します。

当社では、次代を担う子どもたちへの環境教育を通じて環境保全意識の醸成を図るとともに、持続可能な地域社会の実現に向け、生物多様性の保全につながる活動に積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. 開催概要

名称	海の森ラボ！アマモのふしきを実験で解きあかす！
日時	2026年1月17日（土）11:00～ / 14:00～（計2回）
会場	常石グループ 常石1工場内 安全研修センター（福山市沼隈町常石1083）
対象	小学生～中学生（各回定員30名、参加費無料）
申込	<a href="https://umikusalab-infukuyama.peatix.com/view">https://umikusalab-infukuyama.peatix.com/view</a>
主催	株式会社ひろぎんホールディングス、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ、株式会社イノカ
共催	福山市
協賛	常石グループ、日本生命保険相互会社

#### 2. 瀬戸内諸フォーラム

企業・大学・自治体など、瀬戸内海に関係する多様なステークホルダーが集結し、瀬戸内海において人と海が共存する地域循環型社会のモデルケースの創出を目指し、藻場の保全・回復活動や教育活動を行うプロジェクト。

（主催：株式会社イノカ 瀬戸内諸フォーラムウェブサイト：<https://setouchi.nagisa.innoqua.jp>）

以上

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ひろぎんホールディングス  
サステナビリティ統括部 サステナビリティ統括グループ  
TEL (082) 245 - 5151 (代表)

#生物多様性 #ブルーカーボン #SDGs

参加費  
無料

小学生・中学生対象

# 海の森 ラボ！

「アマモ」のふしぎを実験で解きあがす！

1/17 土

第一部：11:00-12:00

第二部：14:00-15:00

（各回  
30人まで）

未来の研究者たち、福山に集まれ！

五感を使って、まだ誰も知らない答えを探す環境教育！

会場

常石グループ 常石1工場内 安全研修センター

住所：広島県福山市沼隈町常石1083番地 ※同住所に駐車場あり（約100台）

- 主催/ 株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ、株式会社ひろぎんホールディングス、株式会社イノカ
- 共催/ 福山市
- 協賛/ 常石グループ、日本生命保険相互会社

イベントの詳しい情報、お申し込みはこちらから！▶▶

